

<第0講:オリエンテーション>

①受講の仕方

授業は【point 解説→問題演習→解説】の順序で流れていきます。

1) point 解説:受験までの間に必要なことをもれなく伝えていきます。
スピードが早いなど思えば、ストップや動画の再生スピードを調整してください。

2) 問題演習: point 解説で伝えた内容を含め、出題パターンに分けて問題を作成しています。
基礎編・応用編の2種類用意しています。

基礎編の目安:偏差値～50(実力テストで6割未満)
応用編の目安:偏差値50～(実力テストで6割以上)

3) 解説:問題演習の解説を細切れに作成しています。模範解答で丸付けをするだけでなく、その問題で付け加えの解説や、ミスしないように気を付けるべき場所を解説しています。大丈夫だろう……はミスの元です。最後まで解説を見てください。

※ポイント解説～問題演習～解説まで、60分で1講義分の内容にまとめています。

(目次)

第一講:動詞の使い方をマスターしよう(be 動詞・一般動詞の現在形・過去形)

第二講:未来形と助動詞(can / will / be going to / have to / must /)

第三講:不定詞&動名詞

第四講:接続詞と前置詞

第五講:比較級・最上級・同等比較

番外編:英問英答～答え方マスター～

< 第一講:動詞の使い方をマスターしよう! >

(英語の基本)

【 】 + 【 】 + 【 】

～は
～が

～です。
～する。

動詞を聞くと
たずねたくなるもの

※英文を理解するには【 】が一番大切!!

point

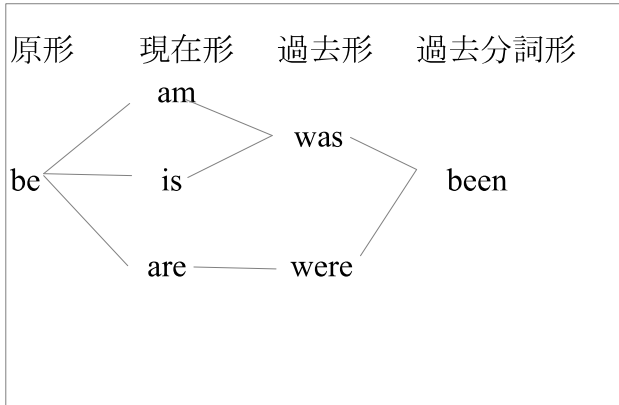
【動詞】

【be 動詞】……am, is, are (was, were)

【一般動詞】……be 動詞以外の動詞 (play, like, have など)

**be 動詞と一般動詞の区別をしっかりとつけることが
中学英語をマスターするうえで一番大事!!**

【be 動詞をマスターしよう】



- 意味
- 1.～です。
 - 2.～にいる。
 - 3.～になる。

例題) 次の日本語を英作文しなさい。

①私は日本出身です。

→

②私は日本にいます。

→

【進行形】

be 動詞		
am		
is		～している。
are	+ ~ing	
was		～していた。
were		

例題)

①私は今テニスをしています。

→

②私はその時英語を勉強していました。

→

③私は今東京に住んでいる。

→

※進行形を作らないもの

1 日々の習慣

2 感情や状態を表す動詞

3 当たり前のこと(普遍の真理)

【一般動詞】

※一般動詞は現在形・過去形・未来形を理解すること(未来形は第2講で説明します。)

例題)

①私は英語を勉強する

→

②彼は英語を勉強する。

→

③彼は昨日英語を勉強した。

→

<現在形で気を付けること>

【三人称単数】……I, you 以外の1人(1つ)

(sのつけ方)

- ①普通……そのままsを付ける
- ② s, o, x, sh, ch……esを付ける。
- ③子音字+y……yをiにかえてes
- ④ have……hasにかえる。

<過去形で気を付けること>

【規則動詞】

(edのつけ方)

- ①普通……そのままed
- ②eで終わる……eを付ける
- ③子音字+y……yをiにかえてed
- ④短母音+子音字……子音字を重ねてed

【不規則動詞】

※出てくるたびに覚えよう！→不規則変化動詞一覧表を確認！！

<第二講:未来形と助動詞>

<未来形で気を付けること>

未来形は2つ

① will を使う

② be going to を使う

例題)

①私は明日テニスをするつもりです。

(will を使って) →

(be going to を使って) →

②あなたは明日テニスをするつもりですか。

(will を使って) →

(be going to を使って) →

<形に注意しよう>

肯定文) 主語 + will + 動詞(原形) ~.
疑問文) Will + 主語 + 動詞(原形) ~ ?
否定文) 主語 + won't + 動詞(原形) ~.

<その他の助動詞>

【 can 】

例文) 彼は上手にテニスをすることができる。

→

【 must 】

例文) 彼は自分の部屋を掃除しなければならない。

→

【 have to 】

例文) 彼は自分の部屋を掃除しなければならない。

→

※【must と have to の違い】

must	=	have to
↓		↓
mustn't	=	don't have to
「		「
」		」

<第三講:不定詞&動名詞>

<不定詞>

形: to +動詞(原形)

意味:①名詞的用法
②副詞的用法
③形容詞的用法

①名詞的用法「～すること」

<目的語として>

例)私はテニスをするのが好きです。

→

(目的語として)

like	to ~	～するのが好き
want	to ~	～したい(と思っている)
start	to ~	～し始める
begin	to ~	～し始める
try	to ~	しようとする

<主語として>

例)テニスをするのは面白いです。

→

②副詞的用法「～するために」

例)私は英語を勉強するために図書館に行きました。

→

(副詞的用法の使い方)

主語 + 動詞 ~ to 動詞の原形

③形容詞的用法「～するための/～するべき」

例)京都には訪れるべき場所がたくさんあります。

→

(形容詞的用法の使い方)

名詞 + to 動詞の原形

<動名詞>

形: 動詞 ing

意味: ～すること

例) 私はテニスをすることが好きです。

→

=

<動名詞のみをとるもの>

enjoy

finish

stop

前置詞

} + ~ing

< 第四講:接続詞&前置詞 >

接続詞とは: 文と文・単語と単語をつなぐ働き。

接続詞	{	等位接続詞.....and,but など。	}
	{	従属接続詞.....if,because,when など	}

< 従属接続詞 >

例) 私は 10 歳の時、テニスが好きでした。

→
=

例) もし明日晴れたら、私は公園に行くつもりです。

→
=

例) 私は学校が好きなので、毎日学校へ行きたいです。

→
=

※長文対策※
<理由を聞かれた場合>
① **Because** をさがす
② 不定詞をさがす
③ **So** をさがす

<前置詞>

前置詞: in, at, from, with など、名詞とセットで使う。

高校入試までで使えるようにしておきたい前置詞一覧

about	～について およそ	into	～の中へ
across	～を横切って ～の向こう側に	like	～のような
after	～の後に	near	～の近くに
against	～に反対して	next	～の次に
as	～として	of	～の ～の性質をもつ ～で作った
at	～に、～で	off	～から離れて
along	～に沿って	on	～の上に ～の時に ～で ～の状態
among	～の間で	out	～から外へ
around	～の周りで	outside	～の外に
before	～の前に	over	～の上に ～より多く
behind	～のうしろに	past	～を過ぎて
below	～より下に	since	～以来、～から
beside	～のそばに	than	～よりも
between	～の間で	under	～の下に
by	～そばに ～によって ～で(乗り物) ～までに ～ずつ	to	～に ～まで ～のために ～と比べて
during	～の間に	until	～まで
for	～のために ～に向かって ～に賛成する ～の間 ～が原因で	with	～と一緒に ～をもっている ～を使って ～に関して
from	～から	without	～なしで ～しないで

くまぞー ch 夏期講習～英語～ 基礎編テキスト

in	～の中に ～のうちに ～を身につけて ～について	inside	～の中に
----	-----------------------------------	--------	------

<第五講:比較級・最上級・同等比較>

・比較級……2つ(2人)を比べるときに使う。

復)私は背が高い。

→

例)私はケンより背が高い。

→

Point

……よりも～だ。

～er than……

・最上級……3つ(3人以上)を比べるときに使う。

復)私は若いです。

→

例)私は家族の中で一番若いです。

→

例)私は3人の中で一番若いです。

→

point

……の中で一番～だ。

the ~est in _____
of _____

<長い形容詞や副詞の比較級・最上級>

復習)この本は面白い。

→

例)この本はあの本より面白い。

→

例)この本は3冊の中で一番面白い。

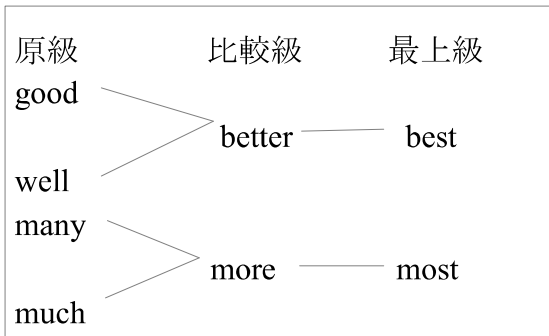
→

point

長い形容詞・副詞を使った比較級・最上級

→more/ mostを使う!

<形が変わる比較級・最上級>



<どちらが？どれが？>

例) どちらのペンがあなたは好きですか？こちらのペンですか？それともあちらのペンですか？

→

例) どのスポーツが一番好きですか？

→

<同等比較>

例) 私はトムと同じくらい背が高いです。

→

<point>

.....と同じくらい～だ。

as 原級 as

例) 次の文を訳しなさい。

I'm not as tall as you.

→

<point>

not as 原級 as

「ほど～ない。」

<英問英答>

<point>

<英問英答>

- ①主語チェック → _____にする！
- ②動詞チェック → _____・_____に注意！
- ③目的語チェック→ _____にする！
- ④場所チェック → _____・_____に変える！
- ⑤答え（聞かれていることに答える）

<練習> 次の質問に対して英語で答えなさい。()の中が質問の答えとします。

- ① What do you have? (two pens)
- ② What does Tom play? (tennis)
- ③ Where did Emi go yesterday? (school)
- ④ Whose bike do you want? (Taro's)
- ⑤ When did you go to the park? (yesterday)
- ⑥ How many pens does Tom have? (five)
- ⑦ Who do you know? (Tom)
- ⑧ Where do Emi and Tom play tennis with their friends? (park)
- ⑨ Whose bike is this? (Tom's)
- ⑩ Which sport do you like, soccer or baseball? (baseball)